

令和2年第6回庄原市議会定例会  
所管事務調査報告書

令和3年1月8日  
広島県庄原市議会  
企画建設常任委員会

## <目 次>

### 東城町福代地域の国道182号について

1. はじめに	-----	1
2. 調査経過	-----	1
3. 現地調査	-----	1
4. 調査結果	-----	2
5. 総括	-----	3

## 東城町福代地域の国道182号について

### 1. はじめに

国道182号線は、昭和40年に県道から国道に昇格された岡山県新見市から広島県庄原市、神石高原町を通り、広島県福山市に至る一般国道である。地域経済の発展に大きく寄与する重要な幹線道路であり、沿線地域の生活を維持するうえで大きな役割を担っている。

昭和47年から平成8年までに二車線化工事や一部道路改良が行われてきているが、東城町福代地域のJR芸備線福代川第2鉄橋付近では交通事故が多発しており、この度、国道182号線JR芸備線福代川第2鉄橋付近の道路改良について、福代自治会、東城自治振興区ほか4団体から要望書が本市議会へ提出され、現地の住民の方、市役所東城支所の立会のもと委員会で現地調査を行った。

### 2. 調査経過

年月日	会議・調査	内容
令和2年9月4日	企画建設常任委員会	陳情第10号協議、所管事務調査決定
令和2年9月11日	現地調査	JR芸備線福代川第2鉄橋付近
令和2年9月24日	企画建設常任委員会	建設課状況ヒア、調査結果まとめ

### 3. 現地調査

令和2年9月11日（金） JR芸備線福代川第2鉄橋付近



福代自治会会長、東城自治振興区区长、地元住民の方、東城支所長、東城支所産業建設室長が立会い、鉄橋から市街地方面へ至る沿線の岩瀬戸山部分の岩壁の確認、鉄橋下の徒歩による確認、交通状況の確認を行った。

①



②



#### 4. 調査結果

- ①該当箇所の道路は、カーブ及び高低差による視界不良となっている。
- ②狭小な幅員等のため、中央線をはみ出した走行が多い。特に大型車両のすれ違いは非常に困難である。車両によっては不可能。
- ③岡山県境から西へ700m地点から東城町川東北交差点までの区間は歩道がないため、通学路でありながら、児童生徒の殆どが自家用車での通学を強いられている。
- ④鉄橋から市街地方面へ至る沿線の岩瀬戸山部分（土砂災害特別警戒区域）の岩壁から落石がある。近年の豪雨では特に多い。



## 5. 総括

---

国道に昇格して55年が経過しようとしているが、その間、モータリゼーションは急速に進展し、トラック輸送産業は生活・経済のライフラインとなっており、全国の道路事情は大きく変わってきている。

しかしながら、JR芸備線福代川第2鉄橋付近一帯の国道は、昭和40年代とほぼ変わらぬ状態のままであり、死亡事故を含め、これまでに多くの交通事故が発生しており、未遂に終わったものも含めると、相当数の危険な状況があったと思われる道路状況である。

事故が多発し、地域住民及び関係機関が幾度となく改善要望を行ってきているが、未だに何も対応がされていない。

令和3年に広島県の道路整備計画が改定されるこの機会に、是非とも当該道路の改良工事が計画計上されるよう、市議会として関係機関と共に県へ強く要望していく。